

5

私は世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる

(マタイ 28,20)



出会いを発見する

イエスは、御父のもとに戻られる前、弟子たちを呼び寄せ、ご自分が行ってこられた業を、これから後引き継いでいく使命を、彼らに委ねられました。弟子たちには恐れを感じるような使命だったでしょう!でもイエスは「毎日共にいる」と約束して下さいました。

こうして弟子たちは、その言葉を伝え、全ての人を慈しみ、温かく受け入れ、イエスを証しました。

「私は世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」
このイエスの約束は、たとえ私たちがどんな状況におかれたとしても希望を与えてくれるものです。

‘どのように?’

もっと心を広げ、すべての人を受け入れる。個人的に、または友達と一緒に。

‘どこで?’

家庭や学校、友達と、ゲームをしながら、パーティーの時

‘なぜ?’

イエスと出会う時、特別な喜びを体験するからです。それはイエスがおられるという確かな印です。

**あなたの傍にもイエスは
おられるのでしょうか?**
イエスとの出会いの経験を
分かち合いましょう。

‘イエスはどこに隠れておられるのでしょうか?’

イエスは「私の傍らにも、あなたの傍にもおられます。また、貧しい人、軽んじられている人、小さな人、病气の人、助言を求める人、自由を奪われた人、社会から疎外された人の中におられます」



《毎朝「今日もイエスがどこかで私を待っておられる」と考えてみてください。思いがけない喜びの体験が待っているかもしれません。》

Letizia Magri
Adattamento Centro Gen3

私たちが住む街でイエスに会いに行きましょう:

一致した世界を目指す友達と一緒に、自分の住む街の地図を手に取り、イエスに出会えそうなところに印をつけましょう。苦しんでいる人や、傍にいる友達の中におられるイエスです。その人たちと喜びや苦しみを共にしましょう。時には笑顔や良い行いで十分です。

アメリカからの経験

デトロイトの僕たち皆にとって、強くすばらしい経験でした!!!

5日間青少年と大人たちと一緒に、町の貧しい地域に行って、愛の行いをしながら、町を色づけました。(屋根のない食堂の修理や、街路の植木の植え替え、畑仕事など)

5日間の終わりに僕たちは皆変わったと感じました。本物で深い喜びでいっぱいでした。最初から僕たちの間にお互いの愛があるようにしました。これがまず必要なことで、僕たちが行く所に持って行くことができる一番の贈り物だと思いました。

愛の芸術は僕たち間の掟となり、すぐにすばらしい雰囲気になり、それは何日も続きました。皆愛し、お互いを与え合いました。

